

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-2-1 一宮商工会議所内 電話(0586)24-1931 ☎491-8686

ロータリーに輝きを

URL:<http://www5.ocn.ne.jp/~rc138/>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2015年5月14日 第3201回例会

会 長 磯部 茂 幹 事 則竹 伸也
会長エクト 猪子 誠兒 副 幹 事 桑原 英寿
副 会 長 加藤 恭平 広報会報委員長 小島 幹人

プログラム

クラブアッセンブリー

地区・研修協議会報告

ロータリーソング「我等の生業」

第3200回例会の記録
2015年5月7日(木)

会長挨拶

磯部 茂

GWが明け、例会前の会場のあちらこちらで会員同士が和やかに談笑される風景が見られました。ふと感じました「こんなところにもロータリーがあるんだな～」。この情景こそロータリーの真髄かも知れないな～」いずれにしてもとても穏やかな気分になりました。

五月に入り木々の緑が鮮やかになり、ツツジや藤、花水木など今を盛りと咲き誇り、1年中で一番さわやかな季節になりました。

しかし国外に目を転じれば、4月25日にネパールで大地震が発生し甚大な被害が出ている模様です。ちょうど地震発生時刻にカトマンズの空港にいて、混乱の状況下何とか帰国便に乗ることができ、九死に一生をえて無事帰国された会員さんがいらっしゃいます。

後ほどニコボックスでご本人からご報告がありますが、何はともあれ安堵しています。震災後の状況については各国の支援が続々と入ってはいるようですが、如何せん現地のインフラが充分でなく、相当手間取っている様子が報道などでうかがい知れます。ただ各国メディアが一様に報じているのは、被災者同士が厳しい環境の中でもお互い支えあって生きている姿に、日本の「3・11」と同様の何かを感じるとあったことは、日本人として誇らしく是非支援の手をさしのべたいという気持ちになりました。国際ロータリーから要請があるかと思いますが、その節は会員諸兄にも宜しくご協力のほどお願いいたします。

次回の予定
卓話

増竹ゆかり氏
(日本ソムリエ協会認定ソムリエ)

理事会報告

副幹事 桑原英寿

* 報告事項 *

- ☆ 5月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 4月度のニコボックスは 50,000 円
- ☆ 4月度のドリンクニコボックスは 3,636 円
- ☆ 青少年交換学生受入 Lauren Rae
- ☆ RYLAセミナー決算書

* 協議事項 *

- ☆ 以下の項目を承認
- ☆ 新会員入会 伊藤健太郎君 推薦者関戸徹君
- ☆ 春の親睦家族会決算について
- ☆ 第2回国際奉仕委員長会議登録について
- ☆ R財団学友会第32回総会登録について
- ☆ 新旧R財団全委員会登録について
- ☆ 地区役員及び会長幹事懇談会登録について
- ☆ 市民と企業の協働フェスタ協賛金について
- ☆ E-クラブのメイクアップについて
- ☆ 次年度委員会構成表について
- ☆ クールビズ(5月～10月)について

委員会報告

出席報告

委員長

瀬古篤司

現在の会員数	90名
本日のビジター	0名
本日の出席数	59名
他クラブ出席数	9名
本日の出席率	75. 55%
前々回の出席率	97. 36%

ニコボックス

☆ 平谷良樹君

4月14日～チベットのラサヘチベット青蔵鉄道で入り、その後バスで三つのベースキャンプ(チョモランマBC5154m、チョーオユーBC4829m、シジャパンマBC74850m)を訪れて、11日目にカトマンズに抜けました。空港で大地震に遭遇しましたが、5時間後に空港を飛び立つことが出来ました。紙一重の幸運に感謝しております。

☆ RYLAセミナー実行委員長 日野正美君

4月24日、地区RYLA委員会と合同会議を開催致しました。無事決算も承認され一段落です。一年間お世話になり誠にありがとうございました。

☆ 森島勝美君

脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会が5月16日17日二日間にわたって一宮駅前iビルにて開催されます。最先端のロボットも登場します。ご参加の程よろしくごお願い致します。

☆ 高木道久君

久方ぶりにホームクラブの例会に出席できました喜びで。両足の大腿骨頭が悪くなって歩くにも難渋していましたが、山下病院の服部理事長にご尽力いただき、名大医学部の長谷川教授による左足の人工関節全置換術を先ず受けることができました。現在はリハビリ中で未だ杖が離せませんが、今年中には右股関節の全置換術も受ける予定で、杖に頼らない生活が再び来ることを期待しております。そんな次第で、今暫くはメイクアップの多い不出来なロータリアンが続きますが、どうかお許しください。

☆ 木崎真樹君

本日、イニシエーションスピーチをさせて頂ける喜びで。

☆ 磯部 茂君 則竹伸也君

本日は服部昌志君と木崎真樹君のお二人にイニシエーションスピーチをお願いします。楽しく拝聴したく存じます。

***** プログラム *****
イニシエーションスピーチ
服部昌志君
テーマ「自己紹介」



平成26年11月、大森会長のご紹介により、歴史と伝統のある一宮ロータリークラブに入会させて頂き、誠に有難うございました。祖父、父、私と3代にわたり入会させて頂いただけましたことは光栄の極みでございます。入会後はや6カ月が過ぎましたが、ようやくロータリーの雰囲気慣れてきたところです。

私は、昭和43年9月に母の実家があります兵庫県神戸市にて生まれました。生まれて間もなく名古屋へ越し、幼稚園より一宮市に在住、一宮市立末広小学校、中部中学校から滝高校、藤田保健衛生大学医学部へ進みました。卒業後は藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院、岐阜県高山市の岐阜厚生連久美愛病院を経まして藤田保健衛生大学大学院医学系研究科へ進んでいます。専門分野は、おなかの内科である消化器内科で、特に胆道・膵臓を専門にして参りました。大学院では超音波検査の臨床研究を行い「造影超音波検査による胆嚢隆起性病変の診断と病理組織学的検討」にて医学博士を取得しました。大学院修了後は豊田市の中野胃腸病院に1年だけ赴任、藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院へ戻り消化器内科学講師を務めていました。学会などで名前が知られてきたかなと自負していた時期に突然上司である教授より、また「赴任しろ」と告げられました。我々の業界では当時赴任を拒否することは医局を去る覚悟が必要でしたので「分かりました、でどこへ赴任でしょう」としぶしぶながら承諾しましたところ「一宮だ」と言われました。「実家である山下病院があるのに一宮市民病院か」などと思っていますと「山下だ」とのお告

げ、慌てて実家に戻り父に聞きますと「継ぎたくないなら帰ってくるな」との言葉。これだけで病院を継ぐことが決まり、しかもいきなり理事長になれとのことで右も左もわからぬまま平成22年4月に医療法人山下病院理事長に就任し現在に至っております。まだまだ若輩者でございますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜れますこと、宜しく願い申し上げます。

木崎真樹君
テーマ「自己紹介」



歴史と伝統の一宮ロータリークラブに入会させて頂いてから、はや4か月が経ちました。本日はこのような機会を頂戴し、誠に有難うございます。

私は、昭和44年10月、三重県津市に生まれ、大学に進学するまで、両親と妹の4人家族で過ごしました。生まれ育った津市は、四日市市に県庁所在地の間違われる程、地味な街ですが、実は紡績業で栄えた歴史を持つ街でもあり、少しではありますが一宮市ともご縁を感じております。

愛知大学を卒業し、平成4年にJTに入社し、24年目を迎えます。入社時の配属は岐阜支店で、教育旅行の営業を10年経験し、四日市支店、岐阜支店、津支店、法人営業名古屋支店の勤務を経て、昨年10月に一宮支店に着任致しました。最初の主担務であった教育旅行では主に修学旅行を担当し、小学校・中学校・高校生活における一生に一回しかない修学旅行を良き思い出にするため、また大人の手で壊すことの無い様、精一杯務めました。嬉しい事に、中学校の添乗で一緒した生徒さんと、高校で再び一緒し、声をかけて頂いたこともありました。修学旅行は学習の様子も強く、失敗が許されない極度の緊張感の中での仕事となりますが、一度に沢山の笑顔に触れる事ができる仕事でもあり、非常にやりがいを感じておりました。

会社も創立103年目を迎えますが、今までの経験で一番大変だったのは阪神大震災・新型インフルエンザの流行・東日本大震災の経験です。もちろん旅行どころでは無く、その中でも修学旅行を実施しなければならないジレンマを抱えながらの旅行斡旋となりました。今となっては、その時の困難を乗り切ったことが大きな自信にもなっております。

人との出会いがご縁となる仕事ですが、当クラブの一員とさせて頂き、皆様との出会いのご縁を頂く事が出来ました。皆様と出会えた事に感謝申し上げ、沢山の事を勉強させて頂きたいと思っております。今後とも宜しく願い申し上げます。

例会変更案内

クラブ名	例会日	例会場	受付
一宮北	5月15日(金)	一宮商工会議所	有
一宮中央	5月27日(水)	一宮商工会議所	17:30~有

※ 時間に指定のないクラブの受付は12:00~12:30です。